



セラピーモンキー



和太鼓 演奏会

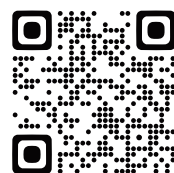


白馬とのふれあい

「楽しい」からまた来たくなる！ 五感を刺激するゆかいなイベント

ゆかい通信

第六号 2026年8月



バックナンバー

通所リハビリテーション（デイケア）の役割は、「心身機能の維持回復を図り、日常生活の自立を助けるためのリハビリテーションを行うこと」です。

そのために、友志会グループの6つのデイケア施設では、これまで本紙でご紹介してきた、ご利用中の活動量を増やすさまざまな取り組みを実施しています。

デイケアの魅力や満足度を高めるためには、リハビリなどの活動量はもちろんのこと、施設で過ごす時間そのものをいかに豊かで心地よいものにできるかが重要だと考えております。そのため友志会グループでは、ご利用者のQOL（生活の質）やADL（日常生活動作）の維持・向上につながるよう、心と身体に心地よい刺



出張喫茶店



サーカス

激を与えるイベントやレクリエーションの充実に力を注いでいます。

「あのイベントがあるから通いたい」「今日を楽しみにしていた」そんな前向きな気持ちが生まれることで、ご利用への意欲も自然と高まり、ご自宅での自立した生活、その先の社会参加へとつながっていくと考えております。

今後は施設内で放送するラジオ番組「友志会ラジオ」を本年9月



和菓子屋移動販売

より放送開始の予定です。施設情報のお届けに届けはもちろんのこと、皆様からの思い出し出話やリクエストをお寄せいただいたり、ゆくゆくはレクリエーションとして施設内での「公開ラジオ収録」なども企画しております。皆様と一緒に、楽しく番組をつくりあげていきたいと思ひます。

友志会グループでは、今後も皆様に心待ちにしていただけのようなイベントを随時企画してまいります。「こんなことをしてみたい！」「あれを見てみたい！」「といったご意見・ご要望がありましたら、ぜひお気軽に施設職員までお声がけください。

談

鈴木 亮

社会医療法人友志会 本部広報

新企画！

おとなりさんと、おしゃべり気分

友志会ラジオ

放送開始：9月7日(月)予定
初回放送：毎週月曜日
再放送：火曜日～金曜日
放送時間：お昼頃

友志会グループが
展開する6つのデイ
ケア施設をつなぐ、
ちよつとユニークな館
内ラジオ放送が今年の9月より始ま
ります！

職員がパーソナリティを務め、リハ
ご利用者の皆様の懐かしい思い出に迫るインタビューをお届け。職員とご利用者が一緒になって番組を作り上げ、施設間
を超えた温かい情報交換の場にしていきたいと考えています。
皆様の何気ない一言から、トークが大盛り上がりなんてこ
とも……？デイケアでの新たなお楽しみコンテンツのひとつ
として、ご利用者の皆様とともに育てていきたいと思っ
ています。

誰でも気軽に「参加してみたい！」と思えて、次回の放送
が待ち遠しくなるような、笑顔あふれる和やかな番組を目指
して発信していきます！

事例紹介 生活行為向上マネジメント 御朱印めぐりに向けたリハビリ

友志会グループでは、全デイケア施設において「生活行為向上マネジメント加算」を算定し、ご利用者の「やりたいこと」の実現に向けたリハビリに取り組んでいます。

今回ご紹介するのは、デイケア「ツバメゆかい」をご利用されている男性の事例です。脳梗塞を発症され、右半身麻痺と失語症という障害がありながらも、発症前の趣味であった「御朱印巡りの再開」を目標に掲げ、「とにかく歩くこと」「人との会話を頻繁にすること」をテーマとして実践的なりハビリに励んでこられました。



先日、実際の生活行為リハビリの時間を利用し、理学療法士・言語聴覚士とともに神社へ参拝に訪れました。境内には不整地や階段など歩行の難所が多くありますが、理学療法士が常に寄り添い、バランスや足の動きを丁寧にサポート。無事に参拝が終わると、いよいよ今回の大きな目標である御朱印をいただく時間です。事前に練習を重ねてきた「こんにちは、御朱印をください」「ありがとうございます」の言葉を、自身の言葉でしっかりと伝えられ、見事目標を達成されました！

次なる目標は、「ご夫婦で日光東照宮へ行くこと」とのこと。日光東照宮での参拝が叶い、御朱印帳にまたひとつ素晴らしい思い出が増える日を、スタッフ一同心より楽しみにしております！



動画はこちら！